

## 16



# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 表示の説明



警告

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷\*<sup>1</sup>を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害\*<sup>2</sup>を負うことが想定されるか、または物的損害\*<sup>3</sup>の発生が想定されること」を示します。

- \* 1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- \* 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- \* 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。



警告



中止する

異常・故障時には直ちに使用を中止する

- スイッチを入れても、ときどき運転しない時がある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。

- 運転中異常な音がする。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさい“におい”がする。

（発煙・発火・感電の恐れあり）すぐに「切」スイッチを押し、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

## ■ 電源・電源プラグ・電源コード



禁止

電源コード・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。



電源コードは黄マーク以上引き出さない  
電源コードを傷つけない（無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、たばねない、加工しない、重い物をのせない、挟み込まない）  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源コードを床ブラシの回転部に巻き込まない

電源コードの損傷により、火災・感電の原因になります。



100V・15A以上

電源は交流 100V で、定格 15A 以上のコンセントを単独で使う

火災・感電の原因になります。



ほこりをとる

電源プラグとコンセントのほこりなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布で拭き取る

感電・発熱による火災の原因になります。



根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。



プラグを抜く

紙パックの交換時やお手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
また、ぬれた手で抜き差ししない

感電・けがの原因になります。



## ■ お掃除中



接触禁止

床ブラシの回転部など底面や、本体の排気口付近には触れない

手など、けが・やけどの原因になります。特に小さなお子さまにご注意ください。



水場での使用禁止

水まわりや風呂場での使用は絶対にしない

感電の原因になります。



禁止

灯油、ガソリン、シンナーなどの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物を吸わせない

火災の原因になります。



- 商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## 図記号の説明



禁止

○は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



警告

## ■ お掃除後・お手入れ



水洗い禁止

本体・ホースは絶対に水洗いしない  
感電・故障の原因になります。



禁止

ふたが開いているとき、ふたを持って本体を持ち上げない

本体の変形および、けがの原因になります。



分解禁止

絶対に改造はしない  
また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。



注意

## ■ 電源・電源プラグ・電源コード



プラグを持つ

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

プラグの刃が変形したり、電源コードが断線して感電・ショート・過熱により発火の原因になります。



プラグを持つ

電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行う

電源プラグがあたってけがの原因になります。



## ■ お掃除中



禁止

吸込口をふさいで長時間運転しない

過熱による本体の変形・発火の原因になります。



引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない

爆発・火災の原因になります。



排気口をふさがない

火災の原因になります。



まっすぐ引く

電源コードは、まっすぐ引き出す

電源コードを上につけながら引き出すと本体の引き出し部と電源コードがこすれて破損し、感電・発火の原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



本体にあるホース差込口の接点にピンや金属類などを入れない

感電・破壊の原因になります。

ホースを持って本体を持ち上げない

本体・ホースの破損や本体が落下して床の傷つきの原因になります。



本体に乗らない

本体・ホースの破損、けがの原因になります。特に小さなお子さまにご注意ください。



火気禁止

火気に近づけない

本体や電源コード等の変形によるショート・発火の原因になります。







# お掃除のしかた

## 1 電源コードをまっすぐ引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む

## 2 手元スイッチを押す

### 手元スイッチ

#### 「強」でお掃除するとき

- じゅうたんなど強い吸込力が必要なときに使用します。

#### 「中」でお掃除するとき

- 床、たたみ、吸い付きやすいホットカーペットやじゅうたんなどのお掃除に使用します。

※ (弱/中) を押すごとに「弱←→中」が切り替わります。

#### 「弱」でお掃除するとき

- カーテンなど吸いついて操作がしにくいときのお掃除に使用します。
- すき間ノズルを使ったお掃除に使用します。

#### 運転を止めるとき

※ 電源プラグがコンセントに差し込まれていると、「切」のときでも約 2W の電力を消費します。

### お知らせ

- 大きなゴミなどを急激に吸いつかせた場合、自動的に吸込力を弱めます。
- 一度に多くの家電製品をお使いになるなどして電源電圧が低いときは、吸込力が弱くなる場合がありますが故障ではありません。
- 紙パックがゴミでいっぱいになる前でも、ゴミの種類により目づまりしたままご使用になれますと、モーターの過熱を防ぐために自動的に吸込力が弱くなります。

### お願い

- 大きなゴミを吸いつかせたままや、紙パックが目づまりしたまま約 3 分間使用すると、モーターの過熱を防ぐため、運転が自動的に止まります。  
このようなときは、ゴミを取りのぞくか紙パックを交換してください。再びご使用になれます。
- 狭いところや低いところのお掃除をするときは、スタンドストッパーが床面、家具などにあたらないよう注意してください。また、床ブラシを家具や壁にぶつけたり、手元部を下方に無理に押し付けたりしないでください。  
床ブラシが破損することがあります。
- 表面が固く、凹凸したコンクリート床などで使用しないでください。床ブラシの下側の車輪・ブラシ起毛布が摩耗して、床・たたみに傷をつけることがあります。
- お掃除の前に、床ブラシの下側の車輪・床ブラシ起毛布が摩耗していないか、点検してください。摩耗している場合は床ブラシを使用しないでください。

### お掃除のコツ

#### 低いところのお掃除

- 手元を下げると低いところのお掃除ができます。
- 手元をひねるとより奥までお掃除できます。

#### 床のお掃除

床の傷つき防止のため、板目にそって片手で軽くすべさせます。

#### 壁ぎわや狭いところのお掃除

手元をひねり床ブラシの向きを変えると、壁ぎわや狭いところのお掃除ができます。

#### じゅうたんのお掃除

- 毛足が長いじゅうたんでは、「強」でお使いになると吸込力が強く、操作が重い場合があります。その場合は「中」でお使いください。
- 新しいじゅうたんでは、紙パックが遊び毛でいっぱいになりますが、使っているうちに遊び毛は徐々に少なくなります。

#### たたみのお掃除

たたみの傷つき防止のため、たたみの目にそって片手で軽くすべさせます。

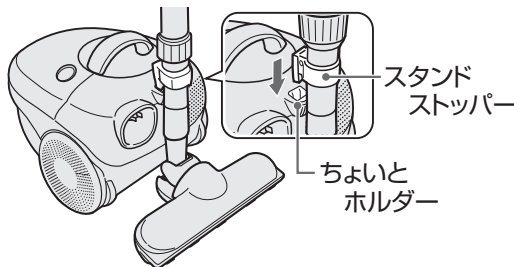
### ちょっとスタンドの使いかた

本体を押さえ、スタンドストッパーをちょっとホルダーに合わせて真上から奥まで確実に差し込む。


※ ちょっとスタンドを使用するときは、運転を止めてください。

### お願い

- ちょっとスタンド状態で持ち運んだり、ふたを開けないでください。倒れることがあります。  
長時間放置する場合は、スタンド収納の状態にしてください。



# 付属品の使いかた

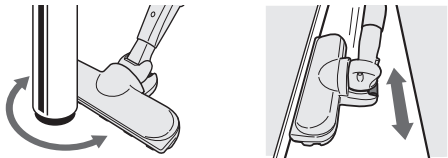
**警告**

床ブラシの回転部など底面や、本体の排気口付近には触れない  
手など、けが・やけどの原因になります。特に小さなお子さまにご注意ください。

## 床ブラシの使いかた

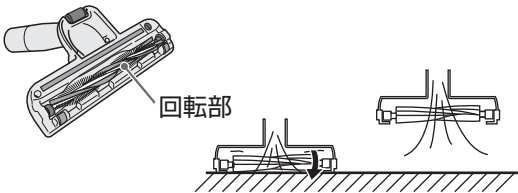
### 前取り吸い口について

- 前取り吸い口でテーブルの脚にたまったホコリや狭いすき間のゴミをとります。



### 回転部について

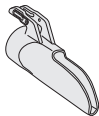
- 床ブラシは、床面につけると回転部の回転がはやくなり、ゴミをかき込んで吸い込みます。
- 紙パックがゴミでいっぱいになっていなくても、ゴミの種類によっては、紙パックが目づまって、回転部が回らないことがあります。このようなときは、紙パックを交換します。
- 床ブラシを持ち上げたときは、安全のため回転部は止まります。（ゆっくり回る場合もあります）
- ホットカーペットや毛足の長いじゅうたん、毛の密度の高いじゅうたんなどじゅうたんの種類によっては、回転部の回転が止まる場合があります。



## すき間ノズルの使いかた

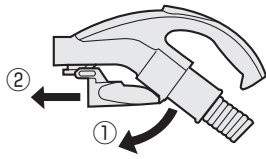
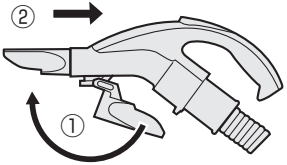
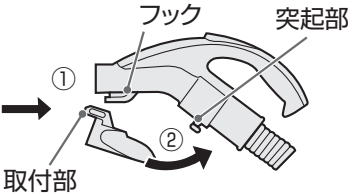
通常は、**（弱）**を1回押し、「弱」で使う。

- 強い吸込力でお掃除するときは、**（弱）**を2回押し、「中」でお使いください。



### すき間ノズルのセットと収納

取り付けるとき	ホースにセットするとき	取りはずすとき
<p>①すき間ノズルの取付部をフックと平行にし、止まるまで差し込む</p> <p>②すき間ノズルの先を突起部にはめ込む</p>	<p>①すき間ノズルの先端を突起部からはずし、フックに引っかけたまま、ノズルの先端を180°回転させる</p> <p>②ホースの先端にしっかり差し込む</p>	<p>①すき間ノズルの先を突起部からはずす</p> <p>②フックと平行に、すき間ノズルを引き抜く</p>



**お知らせ**

- すき間ノズルは、ホースの手元スイッチ部の下側に収納できます。
- 伸縮延長管の先にもセットして使用できます。
- すき間ノズルは衝撃により収納状態でもはずれることがあります。
- 「強」で使用すると、保護装置がはたらくことがあります。
- 「強」で使用すると、急激にホースが縮むことがあります。

**お願い**

- 床などに使わないでください。傷をつけることがあります。
- 20分以上続けて使用しないでください。モーターに負担がかかります。
- すき間ノズルをフックから無理にはずさないでください。フックが変形して収納できなくなります。

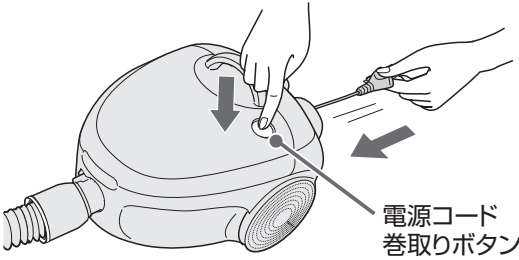
# お掃除終了後は

お掃除終了後は電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ①電源プラグを持ち、電源コード巻取りボタンを押しながら電源コードを巻き取る
- ②巻き取れない場合は、電源コードを1～2m引き出して再び巻き取る

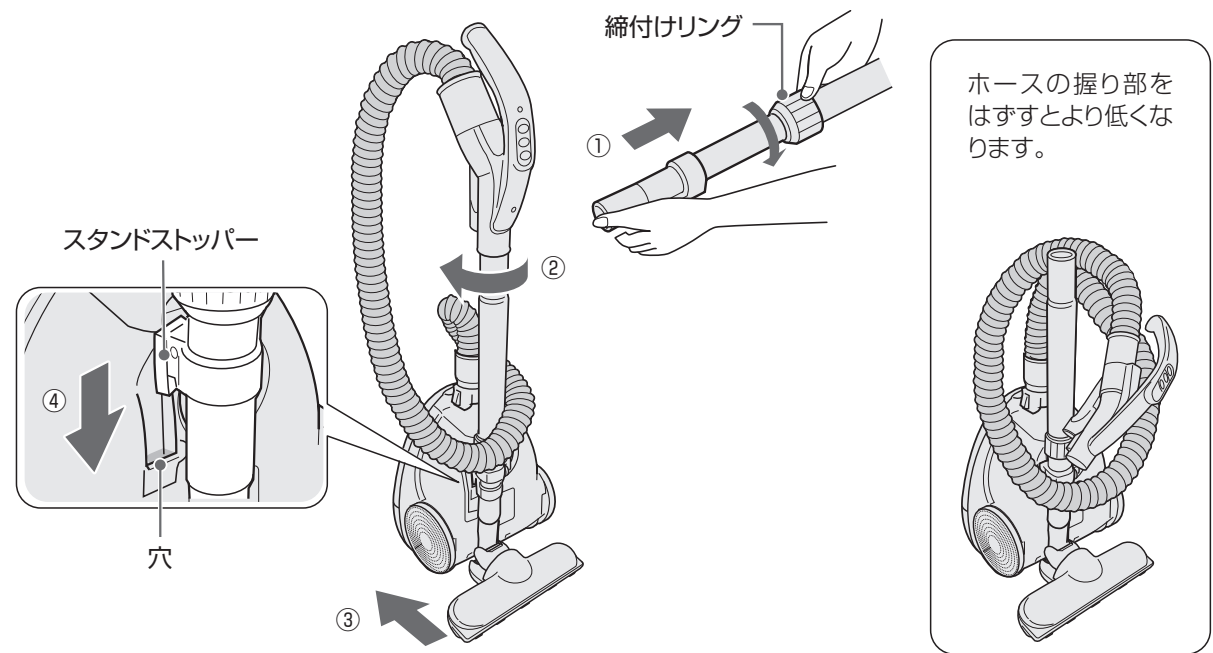
**お知らせ**

●運転停止直後は電源プラグが熱くなっていることがありますので、ご注意ください。



## スタンド収納

- ①締付けリングをゆるめ、伸縮延長管を縮める
- ②伸縮延長管を1回転させ、ホースを巻き付ける
- ③床ブラシをすべらせながら本体側に引く
- ④スタンドストッパーを本体の穴に差し込む



**お願い**

- 収納状態で持ち運ばないでください。スタンドストッパーがはずれることがあります。
- スタンドストッパーの位置がずれたときは、ネジを締め直して調節してください。
- 標準付属品の床ブラシを取り付けて、収納してください。それ以外（別売品など）で収納状態にすると、スタンドストッパーがはずれることがあります。

お掃除のしかた

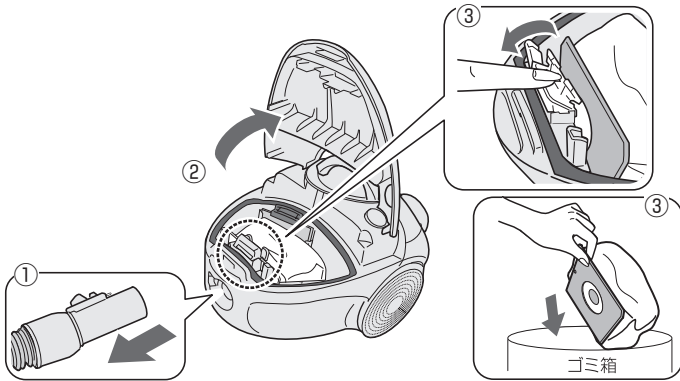
お掃除の後に

# 紙パックの交換

定期的に（月に 1 回程度）紙パックを点検し、ゴミがいっぱいになっていたり、吸込力が弱いと感じられたときは交換してください。

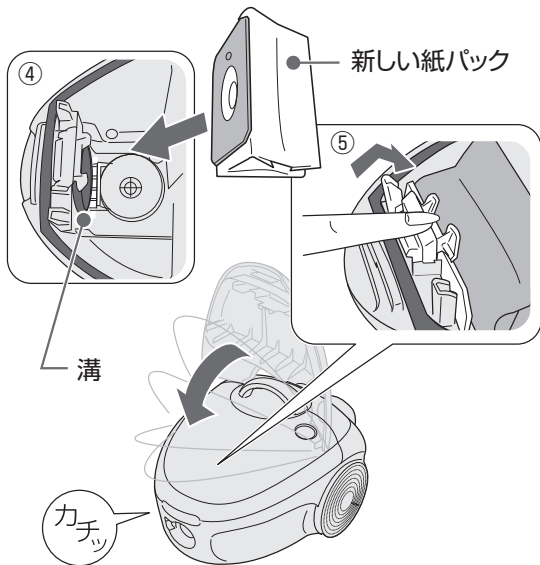
## 紙パックを取り出す

- ①ホースをはずす
- ②ふたを開ける
  - 本体を押さえながらふたを開けます。
- ③フックを引きながら紙パックのボール紙をつまみ、引き出し、捨てる



## 紙パックを取りつける

- ④新しい紙パックのボール紙を、下の溝に確実に差し込む
  - ボール紙を折ったり曲げたりしない。ふたが閉まらなかったり、ゴミもれの原因となります。
- ⑤ボール紙の上部を前方に押しつけてしっかりフックに引っかけ、ふたを閉める
  - フックに無理な力を加えない。はずれることがあります。
  - 紙パックの入れ忘れや、正しくセットされていないときはふたが閉まりません。



**紙パックについて**（必ずシール付東芝製純正紙パックをご使用ください）

- お求めは、お買い上げの販売店またはお近くの東芝クリーナー取扱店で、シール付東芝製純正トリプル紙パック VPF-5 とご指定ください。VPF-7 または VPF-6 でもご使用になれます。
- クリーナーの紙パックは本体性能を維持するための大切な機能部品です。**指定以外の純正表示のない紙パックを使用したときは**、本体内で紙パックがふくらまずゴミをためられなかったり、紙パックからゴミがもれ、モーターの発煙・発火が発生するおそれがあり、クリーナーの性能・品質は保証できません。

# お手入れ

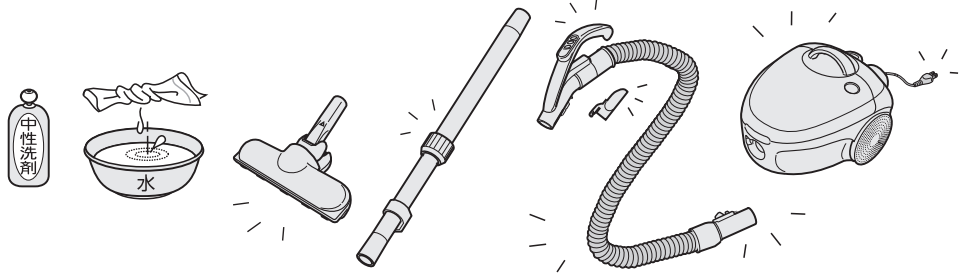
**警告** 本体・ホースは絶対に水洗いしない  
感電・故障の原因になります。

お手入れの際には **切** を押して運転を止め電源プラグを抜いてください。

## 本体・付属品

本体や付属品が汚れたときは、水または食器洗い用中性洗剤をふくませた布でふく

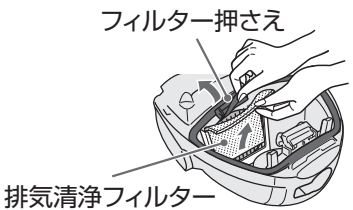
- ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤などでふくと、ひび割れ・変形・変色・色落ちの原因になります。



## 排気清浄フィルター

紙パックを交換しても、吸込力が弱いときは、お手入れをしてください。

### 1 フィルター押さえをめくり、排気清浄フィルターを取り出す

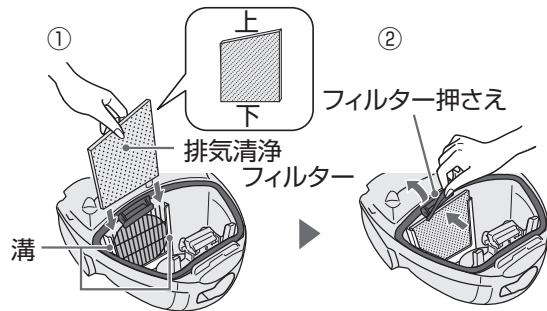


### 2 押し洗いをし、陰干しして十分に乾燥させる



### 3 排気清浄フィルターを本体にはめ込む

- ①左右の溝に沿って排気清浄フィルターをすべらせ、下まで確実にめ込む
- ②フィルター押さえでフィルターを固定する



**お知らせ**

- 新しい排気清浄フィルターは、お買い上げの販売店を通じて、取り寄せることができます。（有料）

**お願い**

- 性能・品質を保証できませんので、洗剤・漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったり、暖房器具、ドライヤーで乾かさないでください。
- お手入れ後は十分に乾燥させてください。ぬれたままで使用になりますと吸込力の低下やにおいの発生、故障の原因になります。（乾燥時間は日陰の風通しの良い場所で約 1 日（24 時間）が目安です。）

お掃除の後に



# お手入れ (つづき)



**警告**

本体・ホースは絶対に水洗いしない  
感電・故障の原因になります。

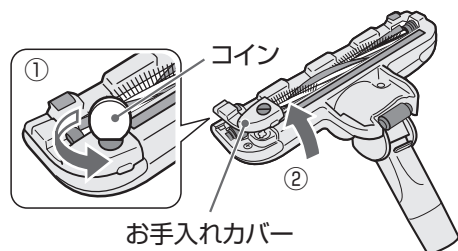
## 床ブラシ

お手入れは、伸縮延長管から取りはずしておこなってください。

週 1 ～ 2 度、お掃除の最後に点検し、回転部や車輪にゴミがからみついている場合や汚れが気になる場合はお手入れしてください。回転部にゴミがからみつくと、回転部が回らなくなります。

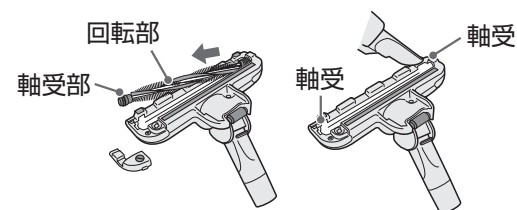
### 1 床ブラシを裏返し、お手入れカバーをはずす

- ①溝にコインを入れ「ひらく」の位置に合わせる
- ②お手入れカバーを持ち上げる

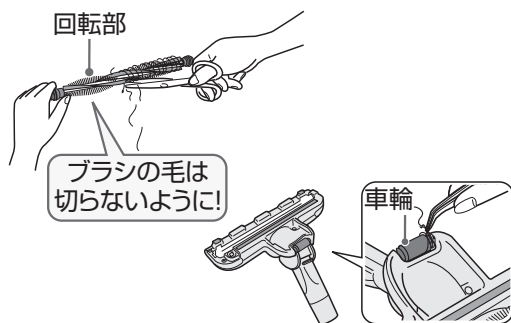


### 2 回転部をはずし、ゴミを取りのぞく

- ①軸受部からみついたゴミと前取り吸い口に入ったゴミを取りのぞく

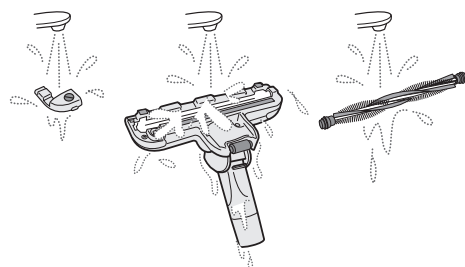


- ②回転部に糸くずや毛・ペット毛などがからみついたときは、はさみで取りのぞき、車輪のまわりに入ったゴミはピンセットで取りのぞく

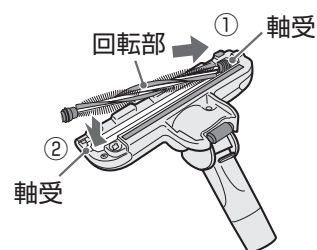


- ゴミがたまったらそのままお使いになると車輪が回らず、床、たたみを傷つけることがあります。

### 3 ブラシ本体・お手入れカバー・回転部を水で洗い、陰干しにして十分に乾燥させる

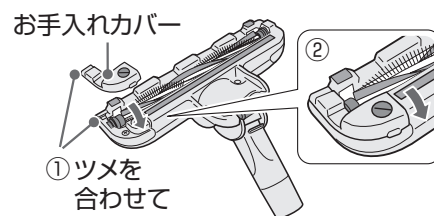


### 4 十分な乾燥を確認して回転部を取り付ける

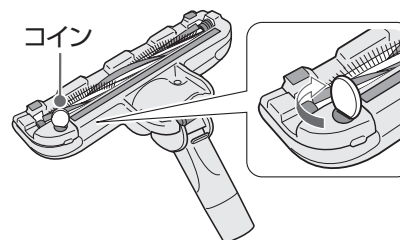


### 5 お手入れカバーを取り付ける

- ①前のツメを合わせる
- ②矢印の方向にセットする

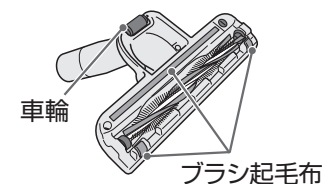


### 6 溝にコインを入れ「しめる」の位置に合わせる



#### お願い

- 床ブラシの下側の車輪・ブラシ起毛布が摩耗していると、床・たたみ・じゅうたんに傷をつけることがありますので、お掃除の前に点検してください。摩耗しているときは床ブラシを使用せず、お買い上げの販売店を通じて交換してください。(有料)
- 洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
- 毛のかたいブラシで洗わないでください。
- 暖房器具、ドライヤーなどで乾かさないでください。
- 回転部の軸受には注油しないでください。回転不良の原因になります。
- ブラシ本体とお手入れカバーの間にすき間がないことを確かめてください。すき間があると回転部が回りません。
- お手入れ後は十分に乾燥させてください。ぬれたままでご使用になりますと故障の原因になります。(乾燥時間は日陰の風通しの良い場所で約 1 日(24 時間)が目安です。)



## 保護装置について

モーターの過熱を防ぐため、本体内部に運転を止める保護装置がついています。  
次のようなとき、保護装置がはたらきますのでお手入れをしてください。

#### 本体の保護装置がはたらくとき

- 紙パックがゴミでいっぱいのまま運転し続けたとき
- 砂ゴミ、誤って吸い込んだ湿ったゴミなど、吸い込むゴミの種類によっては、紙パックがいっぱいになる前に、保護装置がはたらくことがあります。
- ホース・伸縮延長管・床ブラシなどにゴミがつまったまま運転し続けたとき
- すき間ノズルを使用して、運転し続けたとき
- 夏期など室温が 35℃を超えるとき
- 吸込口や排気口をふさいで運転し続けたとき
- シール付付東芝製純正紙パック以外を使用したとき

#### 直しかた

- ①手元スイッチの「切」を押し、電源プラグをコンセントから抜く
- ②紙パックを交換するか、またはホース、伸縮延長管、床ブラシなどにつまったゴミや排気口などをふさいでいる物を取りのぞく
- ③涼しい場所におく

約 1 時間後、保護装置が解除され、再び使用できます。

お掃除の後に

このようなくまは

# このようなときは



## 警告

絶対に改造はしない また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない  
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

## 修理サービスを依頼する前に

- ご使用中に異常が生じたときは、電源プラグを抜き、約 15 秒後にふたたび差し込んで動作を確認します。それでも異常が直らないときは、次の点をお調べください。

このようなときは	調べるところ	直しかた	ページ
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●ホースが本体に差し込まれていますか。 ●シール弁付東芝製 <b>純正</b> 紙パック以外を使っていませんか。 ●紙パックがゴミでいっぱいになったり、ホース・伸縮延長管にゴミがつまっていますか。 ●床ブラシにゴミが吸いついていませんか。	→しっかり差し込んでください。 →しっかり差し込んでください。 →シール弁付東芝製 <b>純正</b> 紙パックをお使いください。 →本体の保護装置がはたらいています。 →本体の保護装置がはたらいています。	— 4～5 10 13 13
運転音が変わる	●ゴミがいっぱいになったままお使いになると、本体保護のため吸込力を弱める機能がはたらく場合があります。 ●シール弁付東芝製 <b>純正</b> 紙パック以外を使っていませんか。	→マイコンによる制御で異常ではありません。 →シール弁付東芝製 <b>純正</b> 紙パックをお使いください。	6 10
吸込力が弱い	●紙パックがゴミでいっぱいになっていませんか。 ●ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミがつまっていますか。 ●シール弁付東芝製 <b>純正</b> 紙パック以外を使っていませんか。 ●排気清浄フィルターの汚れがひどくありませんか。	→紙パックを交換してください。 →ホース・伸縮延長管・床ブラシをはずしてゴミを取りのぞいてください。 →シール弁付東芝製 <b>純正</b> 紙パックをお使いください。 →お手入れしてください。	10 4～5 10 11
床ブラシの回転部が回転しない	●紙パックがゴミでいっぱいになっていませんか。 ●シール弁付東芝製 <b>純正</b> 紙パック以外を使っていませんか。 ●回転部のまわりに糸くずがたくさん巻きついていませんか。 ●ブラシ本体とお手入れカバーの間にすき間ができていませんか。 ●大きなゴミか、薄い敷物を巻き込んでいませんか。	→紙パックを交換してください。 →シール弁付東芝製 <b>純正</b> 紙パックをお使いください。 →取りのぞいてください。 →お手入れカバーを取り付け直してください。 →取りのぞいてください。	10 10 12～13 12～13 12～13
電源コードが巻き取れない 引き出せない	●電源コードが片よって巻き取られていませんか。 ●電源コードがからんでいませんか。	→1～2m 引き出してふたたび巻き取ってください。 →電源コード巻取りボタンを押しながら「巻き取る」「引き出す」操作を2～3回くり返してください。	9 9
ホースが縮む	●床ブラシに大きなゴミが吸いついていませんか。 ●ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミがつまっていますか。	→ゴミを取りのぞいてください。 →ホース・伸縮延長管・床ブラシをはずしてゴミを取りのぞいてください。	12～13 4～5
ふたが閉まらない	●紙パックが正しくセットされていますか。	→正しくセットしてください。	10

それでも異常のある場合は、15 ページの保証とアフターサービスをご参照ください。

- ご使用中、本体及び電源コード、排気風が熱く感じられてきますが異常ではありません。モーターの熱のためです。
- ゴミがたまってくるとモーターの回転数が高くなり音が少し大きくなりますが異常ではありません。
- ご自分での修理は、危険な場合がありますから絶対にしないでください。
- 電源プラグを差し込むとき、火花が散る場合がありますが、故障ではありません。

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください

## ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は お買い上げの販売店にご相談ください。

販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41 受付時間：365日 24時間

携帯電話からのご利用は 0570-06-4114 (通話料：有料)

PHSなどからのご利用は 0173-38-3168 (通話料：有料)

お買い物・お取り扱いのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86 受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなどからのご利用は 03-3426-1048 (通話料：有料)

FAXでのご利用は 03-3425-2101 (通信料：有料)

- 「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

## 保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の 16 ページに記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間は**お買い上げの日から 1 年間です。**(ただし、紙パックは除く)詳しくは保証書をご覧ください。

## 補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 部品共用化のため、一部予告なしに仕様や外観色を変更することがあります。

## 修理を依頼されるときは

- 14 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

### ■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

### ■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

## 持込修理

### ■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話 (       )		

長年ご使用のクリーナーの点検をぜひ！

愛情点検

このような症状はありませんか。

●スイッチを入れても、ときどき運転しない時がある。  
●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。  
●運転中ときどき止まる。  
●運転中異常な音がある。  
●本体が変形したり、異常に熱い。  
●ホースが破れている。  
●こげくさい「におい」がする。  
●その他の異常・故障がある。

ご使用中 止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。